

第9回

福大生による

東アジア映画

字幕制作成果発表会



李さんスポーツ奮闘記

《大李、小李和老李》 1962

アジアフォーカス・福岡国際映画祭2017協賛企画

2017年9月23日(土)13:30～15:45(開場13:00)

福岡天神 エルガーラホール7階 多目的ホール

主催○福岡大学人文学部東アジア地域言語学科

問い合わせ○092-871-6631(内線4372) ○<https://www.facebook.com/fula1999>

協力○福岡大学工学研究科資源循環・環境工学専攻

後援○福岡市、福岡市教育委員会、アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会

※上映はプロジェクター投影です。

※入場無料・事前申し込み不要



龍門を跳び越えろ

《小鲤鱼跳龙门》 1958



三十六文字

《三十六个字》 1984

第9回 福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会

13:35～13:54

龍門を跳び越えろ《小鯉魚跳龙门》



上海美術電影制片廠1958年作品 日本語字幕・19分

監督○何玉門
脚本○金近
撮影○段孝萱
・1959年第一回モスクワ映画祭アニメーション部門銀盾賞を受賞したセルアニメ。

ものがたり

小さな川に住む子どもの鯉たちが、おばあさんから「登龍門」の話を聞き、自分たちも龍門を越えようと冒険の旅に出る。苦勞のあげくようやく「龍門」に辿りついた鯉たちは、自らの力でそれを越えることができた。そこは天国ともみまがう場所だった。喜ぶ鯉たちは燕に頼んでおばあさんに知らせてもらおうとするが、実は鯉たちが飛び越えたのは完成したばかりの「龍門ダム」だった。

13:54～14:05

三十六文字《三十六个字》



上海美術電影制片廠1984年作品 日本語吹き替え・11分

監督○徐景達
脚本・キャラクターデザイン○阿達
撮影○王世榮
・1986年、第7回ザグレブ国際アニメーションにて教育映画賞受賞作品。

ものがたり

父が子どもと一緒に、ある男の冒険物語を作りながら、水、山、舟など中国の代表的な象形文字の意味や生成の由来を説明していく、アニメーションの特徴をうまく利用した作品。

14:15～15:38

李さんスポーツ奮闘記《大李、小李和老李》



上海美術電影制片廠1962年作品 日本語字幕・83分

監督○謝晋
脚本○于伶、謝晋、伍黎、葉明、梁延靖、姜榮泉

主演○大李: 劉俠声
小李: 姚德冰
老李: 范哈哈

ものがたり

上海の肉類加工工場で働く大李には持病の腰痛があり、腰が痛むと必ず雨になるので「气象台」というあだ名がついている。スポーツにはまるで縁のない大李だが、どういふ風の吹き回しか工場の体協主席に選ばれてしまった。根がまじめな大李はその職務に積極的に取り組んでいく。ところが上司である老李は仕事一本やりで職場のスポーツ振興には全く理解がない。大李は、老李の息子・小李とともにあの手この手で老李を説得しようとする……。



この作品を監督した謝晋(1923-2008)は、いわゆる「第三世代」の監督で、1940年代から60年にわたって映画の創作に携わり、多くの作品を生み出した。とくに「紅色娘子軍」(60)、「舞台姉妹」(64)、「海港」(73)、「天雲山伝奇」(80)、「牧馬人」(81)など、一貫して時代を反映した作品を作り続けてきたことで知られる。文革を描いた「芙蓉鎮」(86)、日本人残留孤児の物語「乳泉村の子」(91)などは日本でもヒットした。この作品は彼の数少ない喜劇映画の一つである。